

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	22年12月に開催した議題「ホーム側から地域との関わりについて」・・・認知症とは、介護予防についての勉強会を地域の住民を対象に開催を予定している。	7月10日頃に勉強会を開催・地域包括支援センターの協力、実行員として認知症サポーター(3名～4名)	5月、ホーム内での勉強会の内容について話し合う。 6月、地域包括支援センターと区長さんと相談、開催日程の打ち合わせ・内容について。	3ヶ月
2	33	重度化した場合や終末期のあり方について家族用のアンケート内容を作成しているが、再度見直し、事業所として出来ることも検討中である。	9月頃までに体制を整えられるよう、アンケート内容を管理者・スタッフと話し合い、作成する。	事業所としての方針を具体的にし、入居者、家族の希望の調査を実施して、終末期のあり方を把握し、体制を整える。	6ヶ月
3	40	現状は介護度が高く一緒にスタッフが食べる事が出来ないが、常に食事介助し声掛けによるコミュニケーションは取れている。	1F利用者の介護度が軽度ならば可能であるが、現状2名全介助、見守り、声掛け3名の状態では難しい。	2Fは利用者同士の相性も考えテーブル席を3グループに分けて、スタッフを配置するように検討していきたい。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

## 【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所